

すべての革新は患者さんのために



Roche ロシュ グループ

2021年11月15日

各位

## 世界的な ESG 投資指数「DJSI World」に継続選定

- ・ 中外製薬が持続可能性に優れた企業として評価され、医薬品企業で世界 2 位に
- ・ 全世界の医薬品企業の上位 8 社で構成される「DJSI World」に昨年に続き選定
- ・ アジア・太平洋版である「DJSI Asia Pacific」に 4 年連続 7 回目の選定

中外製薬株式会社（本社：東京、代表取締役社長 CEO：奥田 修）は、世界の代表的な ESG 投資指数である「Dow Jones Sustainability Indices」（DJSI）の全世界版である「DJSI World」の構成銘柄に昨年に続き選定され、アジア・太平洋版である「DJSI Asia Pacific」に 4 年連続 7 回目の選定を受けましたので、お知らせいたします。

DJSI は、S&P Dow Jones Indices 社（米国）が作成する代表的な ESG 指数であり、企業の持続可能性（サステナビリティ）に関心を持つ世界中の投資家にとって重要な投資選択基準の一つとなっております。本指数の構成銘柄は、企業の経済・環境・社会面でのサステナビリティの評価により毎年選定されます。

「DJSI World」の医薬品セクターには、全世界の医薬品企業の中でサステナビリティ評価が世界 2 位となった当社も含め、上位 8 社が構成銘柄として選定されました。DJSI World 全体では 322 社（そのうち日本企業 35 社）が選定されています。なお、アジア・太平洋版「DJSI Asia Pacific」には、当社を含め 5 社が選定されています。

当社は、成長戦略「TOP I 2030」において、2030 年に到達すべきトップイノベーター像の一つに「世界のロールモデル」を掲げ、事業活動を通じた ESG の取り組みが評価され、社会課題解決をリードする企業として世界のロールモデルとなることを目指しています。昨年の「DJSI World」への初選定以降も社内外の対話を積極的に実施し、それらの声を改善活動につなげる PDCA により、ESG に関する取り組みをさらに充実させてきました。その結果、今年も労働安全衛生、労働慣行、人材育成に関する評価が昨年を大きく上回りました。全体としても昨年よりスコアを向上し、グローバルトップクラスのサステナビリティ評価を受けました。

中外製薬では「当社と社会の共有価値の創造」を経営の基本方針として掲げ、「患者中心の高度で持続可能な医療の実現」を目指しています。その思想は、国連が定めた「持続可能な開発目標（SDGs）」とも一致しています。今後も、SDGs や ESG の取り組みに関する適切な情報開示に努めるとともに、中外製薬にしかできないイノベーションを駆使して、患者さんや社会に対して価値を創出し、当社の事業活動を通じて社会課題の解決や持続可能な社会の構築に寄与してまいります。

以上